

中学生アンケート調査 調査結果報告書

令和6年8月

鴻上市

目次

I 調査の概要および回答者の属性.....	1
1 調査の概要.....	1
(1) 調査目的.....	1
(2) 調査対象および調査方法.....	1
2 本調査報告書の基本的な事項.....	1
(1) 数値の基本的な取り扱いについて.....	1
(2) 自由記述式の回答について.....	1
3 回答者の属性と潟上市での居住意思.....	2
(1) 性別.....	2
(2) 将来就きたいと思っている職業はあるか.....	2
(3) 将来就きたい職業は秋田県内でも叶えられる仕事と思うか.....	3
(4) 高校卒業後の進路について考えているか.....	3
(5) 高校卒業後の進路は秋田県内で考えているか県外で考えているか.....	4
(6) 将来の潟上市での居住意思.....	4
II 調査結果.....	5
1 市への愛着度と定住意向について.....	5
(1) 将来も潟上市で暮らしたいと思う理由.....	5
(2) 将来は潟上市で暮らしたくないと思う理由.....	6
2 市が目指すべき将来像.....	7
3 望む将来像が実現した際の潟上市での定住意思.....	8
(1) 2で選択した取り組みが充実すれば将来潟上市で暮らしても良いと思うか.....	8
(2) 望む施策が充実しても将来潟上市では暮らしたくないと思う理由は何か.....	8
4 望む施策の取組を実施すべきは誰か.....	9

I 調査の概要および回答者の属性

1 調査の概要

(1) 調査目的

潟上市では、現在「第2次潟上市総合計画」（平成28年度～令和7年度）のもと、市の将来像「みんなで創る しあわせ実感都市 潟上 ～文化の風薫る 笑顔あふれるまち～」の実現を目指し、まちづくりに取り組んでいる。しかし、この「第2次潟上市総合計画」が来年度で計画期間を終えることから、将来を担う中学生の方々の今考えていること、将来の潟上市に期待することなどの意見や要望、考えを聞かせていただき、今後の市政を検討していくための参考とするため、地元中学生に対するアンケート調査を実施したものである。

なお、潟上市では、若い世代（満18歳未満）が積極的にまちづくりに参画できるように、その権利を「潟上市自治基本条例」により保障しています。

(2) 調査対象および調査方法

- ・調査対象者：潟上市内に立地する中学校の全生徒 666 人
- ・実施期間：令和6年7月1日（月）～令和6年7月23日（火）
- ・実施方法：中学校事務局への調節配布、中学校事務局からの直接回収
- ・調査地域：天王中学校（203人）、天王南中学校（276人）、羽城中学校（187人）
- ・有効回答者数：590人（回答率88.6%）

2 本調査報告書の基本的な事項

(1) 数値の基本的な取り扱いについて

- ①比率はすべて百分率（%）で表し、小数点以下第2位を四捨五入して算出しており、合計が100%にならない場合がある。
- ②基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載しており、各比率はnを分母として算出している。
- ③複数回答の場合は、各回答の合計が100%を超える場合がある。
- ④文中、グラフ中の選択肢の文言は一部簡略化して掲載している場合がある。

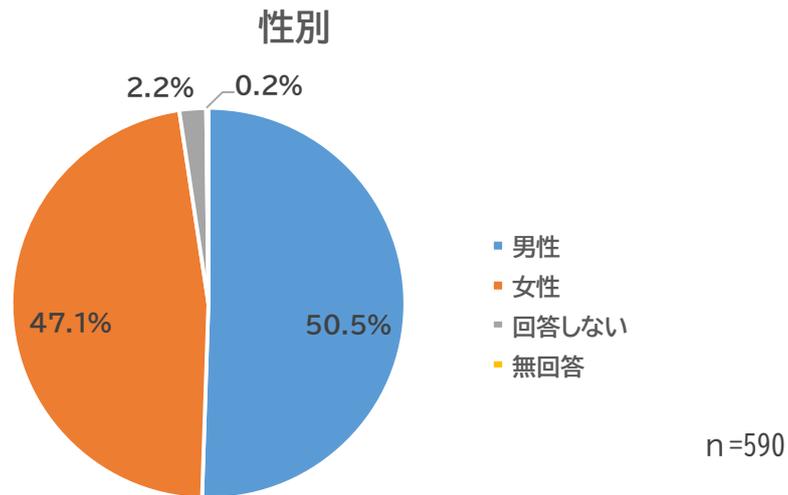
(2) 自由記述式の回答について

選択式の設問で「その他」を選択した方の具体的内容、および、「選択番号に関して補足したいこと（具体的記入）」や自由意見等に記載いただいた内容は、別紙の各集計表に掲載している。

3 回答者の属性と潟上市での居住意思

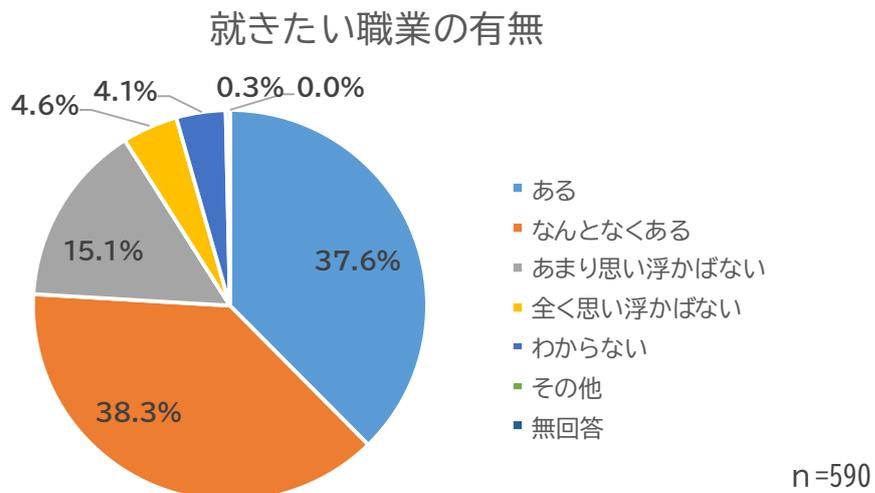
(1) 性別

回答者の性別については、「男性」50.5%、「女性」47.1%、「回答しない」2.2%となっている。



(2) 将来就きたいと思っている職業はあるか

将来就きたいと思っている職業はあるかについては、「なんとなくある」が38.3%で最も多く、次いで「ある」も37.6%で同等程度に多い。「あまり思い浮かばない」が15.1%、「全く思い浮かばない」が4.6%となっている。

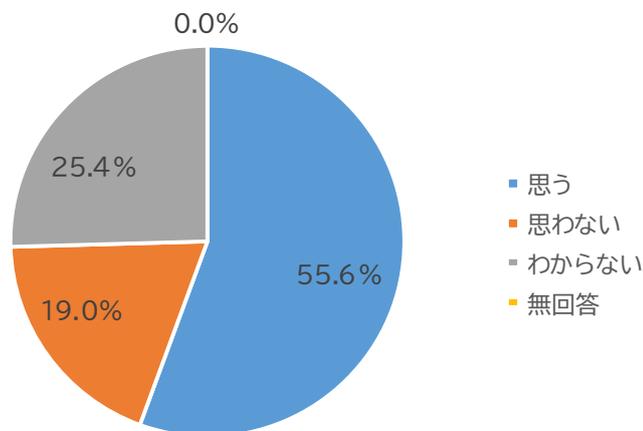


(3) 将来就きたい職業は秋田県内でも叶えられる仕事と思うか

※(2)で「ある」及び「なんとなくある」と答えた人だけ回答(448人)

将来就きたい職業は秋田県内でも叶えられる仕事だと思うかについては、「思う」が55.6%で最も多く、次いで「わからない」が25.4%、「思わない」が19.0%となっており、この時点では、将来就きたい仕事がある448人(全体の75.9%)中「ある」の249人(全体の42.2%)と「わからない」の114人(全体の19.3%)を合わせた363人(全体の61.5%)は、今後の施策展開によっては潜在定住人口になり得る方々といえる。

希望職業は秋田県内でも叶えられると思うか

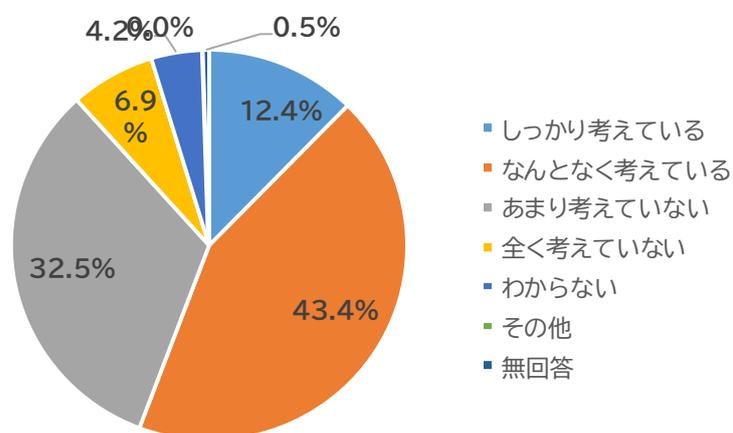


n=448

(4) 高校卒業後の進路について考えているか

高校卒業後の進路について考えているかについては、「なんとなく考えている」が43.4%で最も多く、次いで「あまり考えていない」が32.5%となっており、「しっかり考えている」が12.4%、「全く考えていない」が6.9%、「わからない」が4.2%となっている。

高校卒業後の進路を考えているか



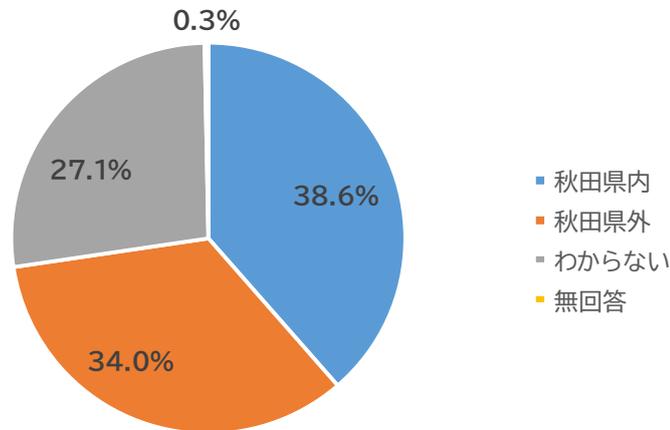
n=590

(5) 高校卒業後の進路は秋田県内で考えているか県外で考えているか

※(4)で「しっかり考えてる」「なんとなく考えている」と答えた人だけ回答(329人)

高校卒業後の希望進路先は秋田県内で考えているか県外で考えているかについては、「秋田県内」が38.6%で最も多く、次いで「秋田県外」が34.0%となっており、「わからない」が27.1%となっている。この時点では、全体590人中「秋田県内」の127人(全体の21.5%)と「わからない」の89人(全体の15.1%)を合わせた216人(全体の36.6%)は、今後の施策展開によっては潜在定住人口になり得る方々といえる。

希望進路は県内で希望か県外で希望か

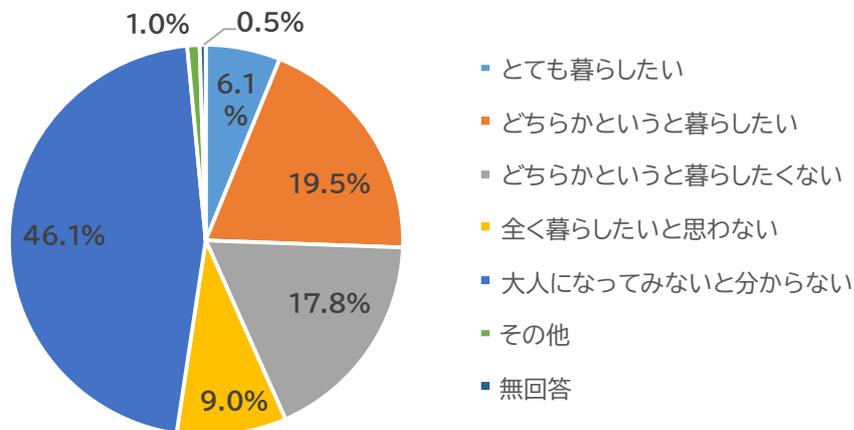


n=329

(6) 将来の潟上市での居住意思

将来大人になっても潟上市で暮らしたいかについては、「大人になってみないとわからない」が46.1%で最も多く、次いで「どちらかというとも暮らしたい」(19.5%)で、後は「どちらかというとも暮らしたくない」(17.8%)、「全く暮らしたいと思わない」(9.0%)、「とても暮らしたい」(6.1%)となっている。暮らしたいと思う側は25.6%、暮らしたくないと思う側は26.8%の割合となり、ほぼ均衡しているといえる。

大人になっても潟上市で暮らしたいと思うか



n=590

II 調査結果

1 市への愛着度と定住意向について

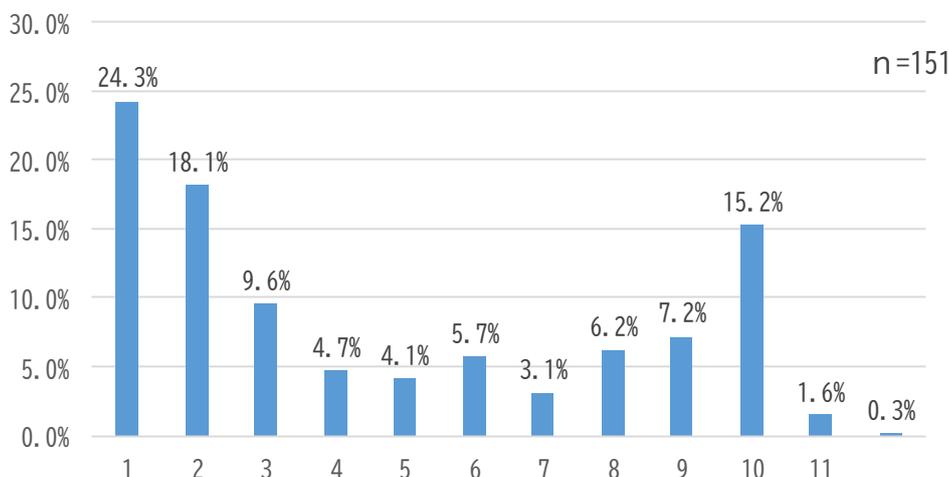
(1) 将来も潟上市で暮らしたいと思う理由

※I-(6)で「とても暮らしたい」「どちらかというとも暮らしたい」と答えた人だけ回答(151人)

問 大人になっても潟上市で暮らしたいと思う理由は何か。
選択肢の中から3つまで選択

「住み慣れて、愛着の持てる地域環境や地域文化、地域住民に恵まれていると思えるから」と答えた人が24.3%で最も多く、「豊かで美しい潟上の自然や景色が好きだから」の18.1%、「災害や事件・事故などが少なく、安心して暮らせると思うから」の15.2%の3項目が特に得票率が高く、住み慣れた環境への愛着や豊かな自然環境、安全で安心な生活が市への愛着度を高めている理由となる。

将来も潟上市で暮らしたい理由



- 1 住み慣れて、愛着の持てる地域環境や地域文化、地域住民に恵まれていると思えるから
 - 2 豊かで美しい潟上の自然や景色が好きだから
 - 3 いつまでも家族と暮らしたい、又は、家業を継ぎたいと思うから
 - 4 潟上のまちに元気をを感じるし、将来働きたいと思える仕事があると思うから
 - 5 買物や趣味・娯楽、文化やスポーツを楽しめる環境に恵まれていると思うから
 - 6 バスや電車が使いやすく、徒歩・自転車・自家用車などでの移動にも不便を感じないから
 - 7 インターネットやSNSなどの情報環境が充実していることで、潟上でも豊かさを感じられるから
 - 8 高齢者が元気で豊かに暮らしているし、自分も将来安心して健康的に暮らせる環境だと思うから
 - 9 子どもにとって楽しい場所があり、勉強する環境も優れていると感じているから
 - 10 災害や事件・事故などが少なく、安心して暮らせると思うから
 - 11 その他
- 無回答

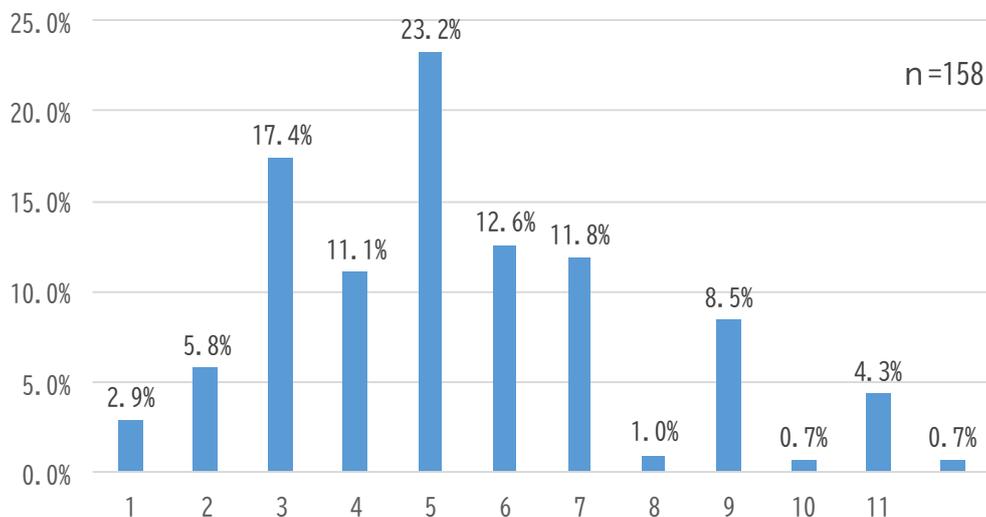
(2) 将来は潟上市で暮らしたくないと思う理由

※I-(6)で「どちらかというとも暮らしたくない」「全く暮らしたいと思えない」と答えた人だけ回答(158人)

問 大人になったら潟上市で暮らしたくないと思う理由は何か。
選択肢の中から3つまで選択

「買物や趣味・娯楽、文化・スポーツを楽しめる環境が足りないと思うから」と答えた人が23.2%で最も多く、次いで「家族から独立して、潟上とは別の地域で多くの人達と出会い、多くの刺激を受けたいと思うから」の17.4%が高い得票率となっている。また「バスや電車が使いにくく、どこに行くにも不便を感じるから」(12.6%)、「都会で色々な情報に触れ、情報を現実体験し、自分からも多くの情報を発信したいと思うから」(11.8%)、「潟上のまちに元気や魅力を感じないし、潟上には将来やってみたいと思う仕事が少ないと思うから」(11.1%)が1割を超えている。生活の楽しみや多様性・刺激の少なさ、移動の便利さや職業選択の少なさ等が暮らしたくない理由となる。

将来は潟上市で暮らしたくない理由



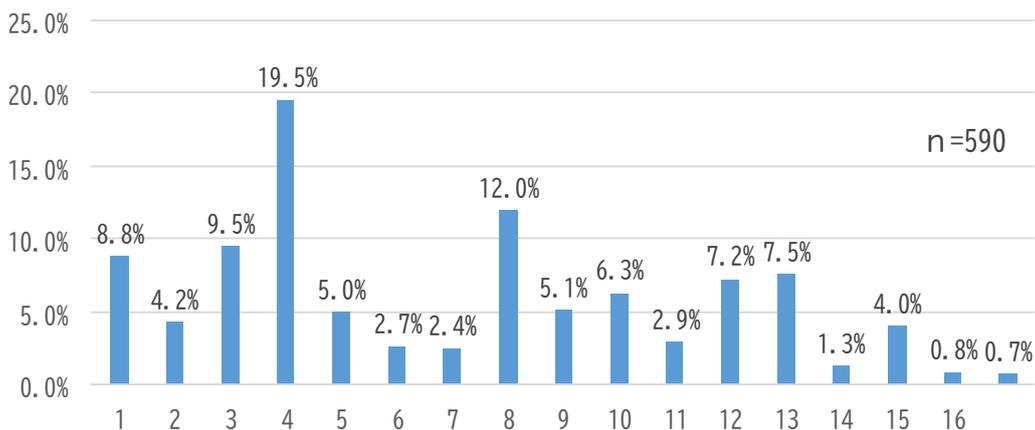
- 1 地域の生活環境や地域の文化に愛着が持てないから
 - 2 潟上の自然や景観が他の地域より魅力がないと思うから
 - 3 家族から独立して、潟上とは別の地域で多くの人達と出会い、多くの刺激を受けたいと思うから
 - 4 潟上のまちに元気や魅力を感じないし、潟上には将来やってみたいと思う仕事が少ないと思うから
 - 5 買物や趣味・娯楽、文化・スポーツを楽しめる環境が足りないと思うから
 - 6 バスや電車が使いにくく、どこに行くにも不便を感じるから
 - 7 都会で色々な情報に触れ、情報を現実体験し、自分からも多くの情報を発信したいと思うから
 - 8 高齢者が生活しづらそうに見えるし、通院なども含めて将来高齢者となった時に不安を感じるから
 - 9 子どもにとって楽しい場所がなく、勉強環境も他地域より劣ると思うから
 - 10 災害や事件・事故が多く、将来に渡って安心して暮らせないと思うから
 - 11 その他
- 無回答

2 市が目指すべき将来像

問 潟上市を魅力あるまちにするために何に重点的に取り組むべきか。
 選択肢の中から3つまで選択

「買物のしやすいまちづくりや、文化・スポーツ・娯楽活動などで楽しく過ごせる場所を増やすこと」と答えた人が19.5%で最も多く、次いで「色々な若い人たちが働きたいと思える、色々な種類の働く場所を市内につくること」の12.0%と続く。また、「安全で使いやすい道路の整備や、鉄道・バスなどでの移動（市内外）をやすくすること」（9.5%）、「優れた自然環境を保全していくことと、もっと公園や緑地整備などで緑を増やしていくこと」（8.8%）も10%近く得票している。利便性の高さで楽しく過ごせる社会環境、魅力ある雇用の創出、優れた自然環境の保全・創出等を求める声が高いといえる。

今後重点的に取り組むべき施策



- 1 優れた自然環境を保全していくことと、もっと公園や緑地整備などで緑を増やしていくこと
 - 2 きれいな水環境(上水・下水)や自然エネルギー(太陽光・風力等)の普及など、資源を大事に使うこと
 - 3 安全で使いやすい道路の整備や、鉄道・バスなどでの移動(市内外)をやすくすること
 - 4 買物のしやすいまちづくりや、文化・スポーツ・娯楽活動などで楽しく過ごせる場所を増やすこと
 - 5 市内のどこでもインターネットにつながり、気兼ねなくゆっくりじっくり学習できる環境をつくること
 - 6 義務教育(小学校・中学校)のレベルを高め、生徒の誰もが充実した学校生活を送れるようにすること
 - 7 子どもから高齢者まで、誰もがいつでも自由に気兼ねなく学習できる環境を整えること
 - 8 色々な若い人たちが働きたいと思える、色々な種類の働く場所を市内につくること
 - 9 地震や台風、津波などの災害が起きても、災害を復旧するまで安心して暮らせる環境をつくること
 - 10 犯罪や事故・火事などが少ない、安心して生活できるまちであること
 - 11 身体が不自由になった高齢者や身体に障害がある人なども健康で安心して暮らせる環境をつくること
 - 12 人口減少で地域が衰退していかないよう、子供にも子育てする人たちにもやさしい社会をつくること
 - 13 差別やいじめなどがなく、誰もが安らぎながら生活できる社会にしていくこと
 - 14 町内会など近隣の人達が支え合って仲良く暮らし、地域で地域のことを決めていく社会をつくること
 - 15 世界の人達と色々な形で交流でき、世界の色々な文化に触れられる地域にしていくこと
 - 16 その他
- 無回答

3 望む将来像が実現した際の潟上市での定住意思

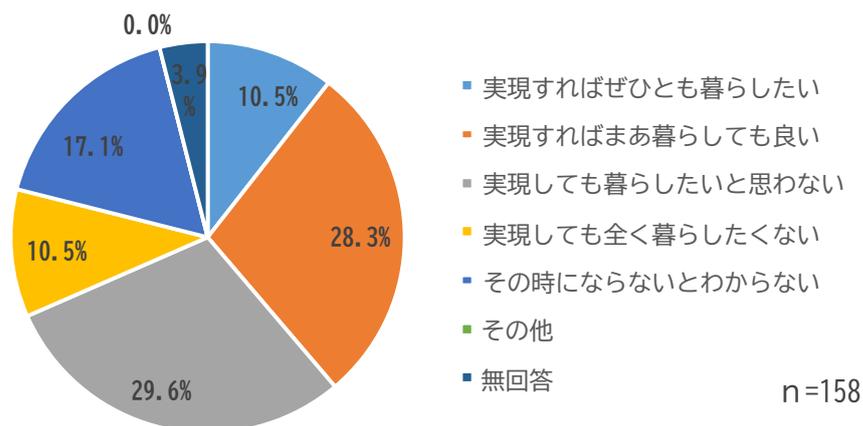
(1) 2で選択した取組が充実すれば将来潟上市で暮らしても良いと思うか

※I-(6)で「どちらかというとも暮らしたくない」「全く暮らしたいと思えない」と答えた人だけ回答(158人)

問 望む取組が充実すれば将来潟上市で暮らしても良いと思うか。

「実現しても暮らしたいと思わない」と答えた人が29.6%で最も多く、次いで「実現すればまあ暮らしても良い」の28.3%と続く。「実現すれば是非とも暮らしたい」と「実現しても全く暮らしたくない」が10.5%で均衡する。なお、「その時にならないと分からない」は17.1%存在する。

望む取組が充実すれば潟上市で暮らしたいか



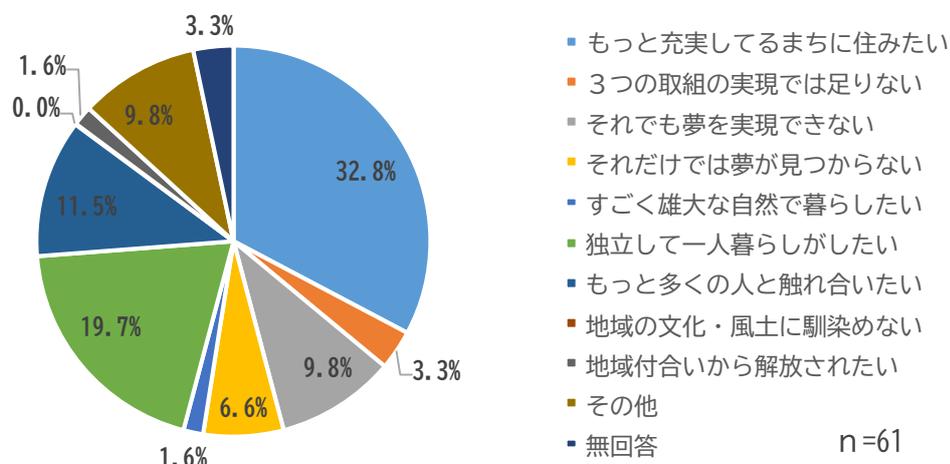
(2) 望む取組が充実しても将来潟上市では暮らしたくないと思う理由は何か

※3-(1)で「実現しても暮らしたいと思わない」「実現しても全く暮らしたくない」と答えた人だけ回答(61人)

問 望む取組が充実しても将来潟上市では暮らしたくないと思う理由は何か。

「もっと充実しているまちに住みたい」と答えた人が32.8%で最も多く、次いで「独立して一人暮らしがしたい」の19.7%と続く。「もっと多くの人と触れ合いたい」が11.5%で続き、「それでも夢を実現できない」が9.8%となっており、より高度な都市的集積度と多様性・可能性を求める声と、自立する未来を望む声が高い。

望む取組が実現しても潟上市で暮らしたくない理由



4 望む取組を実施すべきは誰か

問 2で選択した重点取組を実施すべきなのは誰だと思うか。

「行政（県や市）」と答えた人が67.3%で、まちづくりは公共機関の責任において行うものとする人が最も多かった一方で、「自分自身や仲間たちとやりたい」と答えた人が10.3%存在し、自発的にまちづくりや事業活動に関わっていく意思を持つ人も多かった。また、「地元企業の経営者たち」といった地元の起業家の事業拡大に期待する声も9.7%存在した。

望む重点取組を実施すべきは誰か

